

第 5 章 対象事業に係る環境影響評価の項目

第5章 対象事業に係る環境影響評価の項目

5-1 環境に影響を及ぼす行為・要因の把握

本事業の実施に伴い、影響要因について、事業特性を踏まえ把握した結果を表 5-1-1 に示す。

表 5-1-1 影響要因の把握

影響要因の区分	影響を及ぼす内容	
	細区分	
工事中	土地の改変	廃棄物等の発生、動植物の生息地・生育地の改変、緑地への影響、人と自然との触れ合いの活動の場の改変、文化財への影響
	現在線の撤去	廃棄物等の発生
	建設機械の稼働	大気汚染物質の排出、騒音・振動の発生、温室効果ガスの排出
	工事関係車両の走行	大気汚染物質の排出、騒音・振動の発生、交通安全への影響、温室効果ガスの排出
	列車の仮線走行	騒音・振動の発生、交通安全への影響
存在・供用時	鉄道施設の存在	日照への影響、電波障害の発生、動植物・生態系への影響、緑地への影響、景観の変化、人と自然との触れ合いの活動の場への影響
	列車の走行	騒音・振動の発生
	鉄道施設の供用	道路交通円滑化に伴う大気汚染物質の排出、騒音・振動の発生、温室効果ガスの排出

5-2 影響を受ける環境要素の抽出

事業特性を踏まえて把握した影響要因(前掲表 5-1-1)に基づき、事業予定地及びその周辺の地域特性を勘案し、環境影響評価の対象とする環境要素を抽出して、環境影響評価の項目を選定した。

環境影響評価の項目として抽出した環境要素と影響要因の関連を表 5-2-1 に示す。また、各環境要素について、環境影響評価の項目として抽出した理由を表 5-2-2 に、抽出しなかった理由を表 5-2-3 に示す。

なお、環境影響評価の対象とする環境要素は、大気質、騒音、振動、日照阻害、電波障害、安全性、廃棄物等、植物、動物、生態系、緑地、景観、人と自然との触れ合いの活動の場、文化財及び温室効果ガス等の計 15 項目である。

表 5-2-1 環境影響評価の項目として抽出した環境要素と影響要因の関連

環境要素の区分	影響要因の区分	工事中					存在・供用時		
	細区分	土地の 改変	現在線 の撤去	建設機 械の稼働	工事関係 車両の走行	列車の 仮線走行	鉄道施設 の存在	列車の 走行	鉄道施設 の供用
(1) 大気質	二酸化窒素			●	●				●
	浮遊粒子状物質			●	●				●
(2) 悪臭	—								
(3) 風害	—								
(4) 騒音	建設作業騒音			●					
	道路交通騒音				●				●
	鉄道騒音					●		●	
(5) 振動	建設作業振動			●					
	道路交通振動				●				●
	鉄道振動					●		●	
(6) 低周波音	—								
(7) 水質・底質	—								
(8) 地下水	—								
(9) 土壌	—								
(10) 地盤	—								
(11) 地形・地質	—								
(12) 日照阻害	日影						●		
(13) 電波障害	テレビ電波障害						●		
(14) 地域分断	—								
(15) 安全性	交通安全				●	●			
(16) 廃棄物等	廃棄物等	●	●						
(17) 植物	重要な種・群落	●					●		
(18) 動物	重要な種 注目すべき生息地	●					●		
(19) 生態系	地域を特徴づける生態系 に応じた注目種等	●					●		
(20) 緑地	緑地	●					●		
(21) 水循環	—								
(22) 景観	主要な眺望点からの 景観						●		
(23) 人と自然との 触れ合いの活動の場	人と自然との触れ合い の活動の場	●					●		
(24) 文化財	有形文化財 埋蔵文化財	●							
(25) 温室効果ガス等	温室効果ガス			●	●				●
(26) ヒートアイランド 現象	—								

表 5-2-2 環境影響評価の項目として抽出した理由

環境要素	時期	抽出理由
(1) 大気質	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 建設機械の稼働に伴い排出される二酸化窒素及び浮遊粒子状物質による大気質への影響が考えられる。 工事関係車両の走行に伴い排出される二酸化窒素及び浮遊粒子状物質による大気質への影響が考えられる。
	供用時	<ul style="list-style-type: none"> 道路交通円滑化に伴い排出される二酸化窒素及び浮遊粒子状物質による大気質への影響が考えられる。
(4) 騒音	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 建設機械の稼働に伴い発生する騒音による影響が考えられる。 工事関係車両の走行に伴い発生する騒音による影響が考えられる。 列車の仮線走行に伴い発生する騒音による影響が考えられる。
	供用時	<ul style="list-style-type: none"> 列車の走行に伴い発生する騒音による影響が考えられる。 道路交通円滑化に伴い発生する騒音による影響が考えられる。
(5) 振動	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 建設機械の稼働に伴い発生する振動による影響が考えられる。 工事関係車両の走行に伴い発生する振動による影響が考えられる。 列車の仮線走行に伴い発生する振動による影響が考えられる。
	供用時	<ul style="list-style-type: none"> 列車の走行に伴い発生する振動による影響が考えられる。 道路交通円滑化に伴い発生する振動による影響が考えられる。
(12) 日照障害	存在時	<ul style="list-style-type: none"> 高架構造物等の存在による日影の影響が考えられる。
(13) 電波障害	存在時	<ul style="list-style-type: none"> 高架構造物等の存在によるテレビ電波受信への影響が考えられる。
(15) 安全性	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 工事関係車両の走行による交通安全への影響が考えられる。 列車の仮線走行による交通安全への影響が考えられる。
(16) 廃棄物等	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 掘削等の土工及び現在線の撤去に伴い発生する廃棄物等による影響が考えられる。
(17) 植物	工事中 存在時	<ul style="list-style-type: none"> 土地の改変による重要な種及び群落への影響が考えられる。
(18) 動物	工事中 存在時	<ul style="list-style-type: none"> 土地の改変による重要な種及び注目すべき生息地への影響が考えられる。
(19) 生態系	工事中 存在時	<ul style="list-style-type: none"> 土地の改変による地域を特徴づける生態系への影響が考えられる。
(20) 緑地	工事中 存在時	<ul style="list-style-type: none"> 土地の改変による緑地への影響が考えられる。
(22) 景観	存在時	<ul style="list-style-type: none"> 高架構造物等の存在による地域景観の変化が考えられる。
(23) 人と自然との 触れ合いの活動 の場	工事中 存在時	<ul style="list-style-type: none"> 土地の改変による人と自然との触れ合いの活動の場への影響が考えられる。
(24) 文化財	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 土地の改変による有形文化財及び埋蔵文化財への影響が考えられる。
(25) 温室効果 ガス等	工事中	<ul style="list-style-type: none"> 建設機械の稼働及び工事関係車両の走行に伴い排出される温室効果ガスによる影響が考えられる。
	供用時	<ul style="list-style-type: none"> 道路交通円滑化に伴い排出される温室効果ガスによる影響が考えられる。

表 5-2-3 環境影響評価の項目として抽出しなかった理由

環境要素	時期	非抽出理由
(2) 悪臭	工事中	・悪臭を発生する建設機械等は使用しない。
	供用時	・悪臭を発生する機械・施設等は設置しない。
(3) 風害	存在時	・高層建築物を建築しない。
(6) 低周波音	工事中	・低周波音を著しく発生する建設機械等は使用しない。
	供用時	・低周波音を著しく発生する機械・施設等は設置しない。
(7) 水質・底質	工事中	・河川にある橋脚の撤去及び新設は行わない。 ・工事中の排水は公共下水道に放流する。
	供用時	・駅舎からの生活排水は公共下水道に放流する。
(8) 地下水 (9) 土壌	工事中	・地歴から特定有害物質等による汚染のおそれはない。
	供用時	・特定有害物質等は使用しない。
(10) 地盤	工事中	・地下掘削工事は限定的である。
	供用時	・地下水の大規模な汲み上げは行わない。
(11) 地形・地質	工事中	・事業予定地に重要な地形・地質は存在しない。
	存在時	・大規模な土地の改変は行わない。
(14) 地域分断	工事中 存在時	・本事業は地域分断の解消を図るものである。
(15) 安全性	供用時	・鉄道を高架にすることにより往来時の安全性が向上する。
(16) 廃棄物等	供用時	・既存駅舎と同様に関係法令を遵守して適正処理を行う。
(21) 水循環	工事中	・緑地を著しく減少させる土地の改変は行わない。
	供用時	・地下水の大規模な汲み上げは行わない。
(24) 文化財	供用時	・文化財に影響を及ぼす機械・施設等は設置しない。
(26) ヒートアイランド現象	工事中	・緑地を著しく減少させる土地の改変は行わない。
	供用時	・人工排熱を著しく発生する施設は設置しない。